

第133回 芦原小学校 卒業証書授与式



3月16日（火）に、あわら市教育委員坂井様のご臨席をいただき、第133回芦原小学校卒業証書授与式が行われました。新型コロナウイルス感染症対策として保護者と5年生は式場で、1～4年生はリアルタイム動画配信により各教室で参加しました。

“卒業証書授与”では、担任の気持ちのこもった呼び出しに呼応した、卒業生一人一人の全力の「はいっ。」が厳粛な雰囲気のある体育館に響き渡りました。子ども達の自信と誇りに満ちた立派な態度に感動しました。

校長先生は、コロナ禍の中でも1年間、学校のリーダーとして、頑張ってくれた6年生に対して、“はなむけのことば”として「チャレンジすることの大切さ」についてお話しされました。※詳しくは学校だよりをご覧ください。（卒業生のための配布です）

“わかれのことば”では、1～4年生は事前に録画した動画で卒業生に対する感謝の気持ちを、5年生は6年生の後をしっかりと引き継いでいく決意を、そして6年生は今まで大切な思い出や感謝の気持ちを、力強く、心を込めて伝えることができました。

“校歌斉唱”では各教室で参加した1年～4年生も、教室に配信された動画を見ながら心を一つにしてしっかりと歌い切りました。そして、退場後は卒業生が各教室をまわり、在校生との別れを惜しみました。

従来とは違う形での卒業式でしたが、一人一人が心を込めて6年生の門出をお祝いする温かい式にすることができたのではないのでしょうか。

保護者の皆様、改めて、お子様のご卒業、おめでとうございます。

そして、今日まで本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。